



4月24日手作りの花傘と船屋台を奉納し、牛馬の安全・多産、豊作や家内安全を祈る「花傘船屋台奉納祭」が大東町上久野地区にある生山神社と本宮の鎌倉神社で行われました。この奉納祭は900年以上前に始まり、現在雲南市の無形民俗文化財に指定され、5年に一度行われています。

4月14日以降、熊本県で発生した地震の被害により亡くなられた方々に哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。被災された方々に一刻も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

細田 公立図書館の役割は重要だ。大東図書館充実の要望も出されているので話し合いたい。図書館にしてもらいたい。広大な雲南市で図書館が市民の権利として等しく利用できることも重要な視点だ。図書館の役割でもある資料の収集など図書館のあり方、充実についてどう考えるか。

教育長 広い雲南市では、中核となる大きな図書館ではなく分散した図書館、図書室によるサービスの提供がふさわしいと考えている。図書館を複合施設という形で併設することによって利用者の利便性も向上する。既存の施設の活用を推進していく中で図書館の整備を図りたい。

細田 離婚あるいは死別された家庭に対しては所得税法上の寡婦控除の適用がある。しかし結婚されないで出産された家庭にはこの制度はない。寡婦控除がないと、一人親家庭で同じ所得でも、結婚歴がないため高い所得税、住民税を支払うことになる、その結果保育料などにも影響する。

非婚の一人親家庭に対して寡婦控除をみなし適用をする自治体が広がっている。雲南市でもみなし適用する考えはないか。子ども政策局長 結婚歴の有無により経済的支援に差が生じている現状だ。国の動向や他市の状況を収集し検討していく必要があると考える。

図書館充実への考えは

三江線と木次線

松江市で鉄道シンポ

昨年10月、採算性などを理由にJR三江線の廃止、バス転換がJR西日本から打ち出され、現在JRと自治体の間で検討会が進められています。

赤字でいえば木次線、山口線も同様で、山陰本線がより大きな赤字との専門家の試算もあり共通の問題です。

4月17日、松江市で「三江線など地方鉄道を考えるシンポジウムin松江」が開催され木次線強化促進協議会からも取り組みの報告をいただきました。

移動する権利としての鉄道(交通権)、文化としての鉄道、鉄道が消えれば地域が消える・・・。「三江線はモデルケース」とするJR。木次線開通100周年の今年、少子高齢化が進む島根県にとって、また雲南市にとっても三江線の問題は他人事ではないと改めて思ったシンポジウムでした。



細田実の一般質問から

寒波による水道凍結対策

細田 1月の寒波による凍結や断水被害の状況と教訓についてどのように考えるか。

市長 市長を本部長とする低温漏水警戒体制を設置、市全部局体制で漏水調査、高齢者等への安否の確認、臨時給水所開設を行った。ピーク時には836



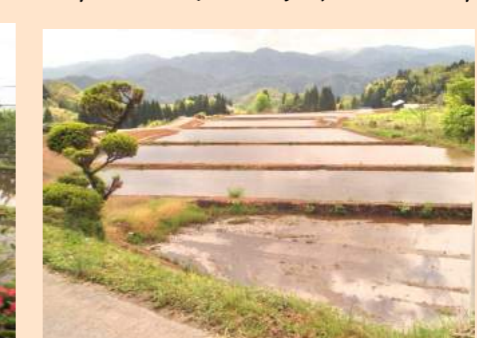
世帯が断水するなど市民生活に大きな影響が出た。今後はこの災害について発生場所や発生状況を把握し分析を行い、適切な凍結防止対策を構築し再発防止に努めたい。

凍結防止の具体的な方法のわからない家庭も多く事前の通知が必要と感じた。教訓を生かしていく。

山王寺の水田・三様



天空の棚田の代掻き。作業は細田。



和野の水田：現在、中山間地総合整備事業で土地改良が進んでいる。



日本棚田百選で有名な山王寺本郷の棚田。5月中旬には田植もすみ田んぼが緑に染まる棚田最高の季節。

一般会計予算 282億300万円

3月3日定例会議は3月3日から24日まで、一般会計282億300万円をはじめ国民健康保険特別会計、水道事業、工業用水事業、病院事業、道事業、当初予算案の72議案を審議、議決しました。本会議では会派代表質問3名、一般質問10名が論戦、委員会でも予算案、条例案など慎重に審議されました。細田実は一般会計、水道料金値上げについて、子育て支援など7項目を質しました。

3月議会報告細田版、大変遅くなりましたがお届けします。今年度予算案の詳しい内容は市から全戸に配布されています「よくわかる予算説明書」をご覧くださいと思います。さらに詳細は、雲南市ホームページの、財政→予算と進んで下さい。主要事業一覧などを見ることができます。

島原手延べそうめん 毎夏ご好評をいただいています。今年も取り組めます。よろしくお願いたします。

市民生活に影響する水道料金値上げの諮問内容は

細田 市長は水道料金の改定を審議会に諮問された。諮問の内容と市民生活への影響について伺う。

市長 今後の水需要の減少による収益の減少、簡易水道事業を水道事業に統合することによる費用の発生などから、現行

の料金水準では収支不足が発生し水道事業運営に大きな影響が出ると判断し料金の改定を諮問した。料金改定は市民に新たな負担をいただくことから生活に大きな影響を及ぼすことは理解しているが、水道水の安定供給のために理解をいただきたい



花傘船屋台奉納祭の花傘。折り紙で作った花は縁起が良いといわれ、祭りの最後に参拝者は競って持ち帰りました。

水道局長 諮問内容は基本料金で22.3%

従量料金で2%の引き上げである。利用者の97%を占める13ミリ口径管の家庭で月20立方メートル使つと324円、実質8.9%の値上げとなる。一般会計から水道事業会計への追加の基準外繰り出しを5年間で5億8千万円を見込み、不足分3億6千万円を今回の料金改定で使用者に負担をいただく内容である。

地方創生と地方分権

細田 過去に「ふるさと創生」「地域活性化」「自治体合併」で地方の再生を図ろうとしたが、今日「自治体消滅」が問題になっている。市長は地方創生をどう捉えているのか。

市長 これまでは国の視点から地方頑張れであったが、今回は地方自ら対策を講じつつあるところに地方創生が国から言われた。行政と住民の協働の町づくりが求めら

れている。

細田 地方分権こそ「地方創生」に重要であると考えますが市長の考えはどうか。

市長 権限と財源、それに人材、この3つが

公契約と労働者

労務単価高騰による変更契約は検証されたか

細田 市庁舎建設で資材高騰、労務単価高騰による契約変更が行われた。改定賃金が支払われた税金が適正に使われたか検証しているか。

総務部長 請負業者に技能労働者への賃金

地方に備わることによって地方分権が進み、そして頑張ろうとする人間集団が必要と思っている。地域自主組織は地方創生の歯車と考えている。

水準の引き上げなどについて適切に対応するよう求め変更契約を締結した。誓約することによって適切に対応されていると信頼している。検証は行っていない。

水準の引き上げなどについて適切に対応するよう求め変更契約を締結した。誓約することによって適切に対応されていると信頼している。検証は行っていない。

保育士の労働条件改善

細田 保育園の業務委託が進められている。一方保育労働者の賃金はじめ厳しい労働条件が問題になっており、保育にも影響が出る。子育て日本一を目指す市長は保育士の労働条件の適正化をどう図っているのか。

公契約条例制定を

細田 公の契約において労働者の賃金が適正に支払われ、安心して働けるよう行政がチェックできる公契約条例の必要性が高まっていると思う。プラチナ社会を目指す市長は課題解決の先進事例として、他自治体に遅れることなく条例制定すべきではないか。

市長 公契約条例の根拠であるILO条約94

号を日本は批准していないことからも、基本的に国において法制化され市

原子力発電所再稼働 首長の責任どう考える

細田 福島原発事故の影響で未だに10万人を超える人々が故郷に帰れない。使用済み核燃料問題も解決のめどが立たず、核燃料サイクルも崩壊しているが政府は原発再稼働に前のめりだ。そういう中で自治体の首長が

「国が責任を持つと言った」と自治体首長に責任がないかのごとく再稼働に同意をしている。住民の安全・安心に責任を持つのは住民にもっと近い市町村だ。国が国が・と無責任な態度を取るべきではないと思うがどう考えるか。

市長 国策で原発を動かすわけなので第一義

原発事故避難計画の実効性をどう高めようか

細田 原発事故避難計画で雲南市民の避難す

的に国が責任を持つのはもちろんだ。しかし、周辺自治体の長として当然市民の安全確保に責任を持たなければならぬ。周辺自治体も含めた同意の仕組みの確立を求めている。また、安全協定の締結に向けて引き続き努力していく。



「この先帰還困難区域」の看板と進入禁止のゲート。許可を得て中へ。これより先放射能の線量計は警告音が鳴りっぱなしでした。写真は2014年福島県浪江町の視察。今も帰還困難。

る東広島市を視察しようとしたが、事前調査で対策も訓練もされていなくて、とがわかり視察を中止した。このように広島県の避難受け入れ計画はほとんどできていないのではないかと指摘する。雲南市として独自に広域避難先を訪問し受け

入れる。一方保育労働者の賃金はじめ厳しい労働条件が問題になっており、保育にも影響が出る。子育て日本一を目指す市長は保育士の労働条件の適正化をどう図っているのか。

子供の貧困と支援

細田 子どもの貧困率が高い問題を昨年9月議会会で質した。中でも一人親家庭の貧困率が高いことが島根県の調査でもわかっている。実態把握と支援策を伺う。

向にある。女性の割合が多く、育児等との両立などの理由で就業形態が臨時、非正規労働となり経済的な困窮状態の方が多。多方面にわたる制度を適切に提供するなど相談者の立場に立って親切に対応していく。



いざ出陣！八雲山山頂 昨年度海潮地区振興会を中心とした八雲山を守る会で大東側の竹林を伐採し展望が良くなりました。5月はじめ筈の征伐に登っての勇姿！。後が大東町。